ママが入いんした日

一年白井こはる

ママが手じゅつをする。そのはなしをきいてからカレンダーばかり見てしまう。

手じゅつのまえの日、ママとしゃべっていたら、ママのかおがぼやけて目からなみだが出てきた。ママはすこしビックリしたかおをしたとおもったら、すぐに目をウルウルさせて、

『どうしたの』ときいてきた。

『わかんない。手じゅつのことを考えたら、きゅうになみだがでちゃった』といったらママはわらって、わたしみたいなナミだをながした。

手じゅつの日、ママとハグをした。あしたからは、おなかがいたいのでハグはできない。

パパといえにもどった。シーンとしていた。

ママがいないきおくをけすために、大きらいなシャワーをあびた。すっきりした。

まどからトンボのおやこが見えた。